

第10回 市民と語る会

委員会	更埴西中学校区	議会答弁
議会全体	○18号バイパス未整備区間の今後の計画は。	○毎年、県、国道事務所、国交省へ要望活動が続いている。市では八幡から若宮までの事業化を一番の要望とし、現在稲荷山トンネルに続く道路を工事中である。同盟会を設立して約60年が経過したが未事業化区間が多くあり、時間がかかっている。
総務文教常任委員会	○稲荷山重伝建（重要伝統的建造物群）について、市で「ヨネセイ商店」を購入したと聞いた。何も手つかずで痛みがひどい。どうなるのか。	○「ヨネセイ商店」はまだ購入されていない。重要伝統的建造物群保存地区の維持向上について、議会としてもマスタープランを作るよう再三求めている。議会としてもしっかり要望していく。
	○コロナ禍で稲荷山祇園祭や温泉祭りが中止になった。これからの時代、祭りや伝統文化の継承などについてどう考えるか。	○獅子の中や観客の見学などウィズコロナでの安全確保が保障されないと開催できない。神輿の数を減らすなど、知恵を出し合いながら伝統行事を守っていきたいと考えている。
	○千曲市の借金が300億円を超えていると思うが、財政の健全性は大丈夫か。	○借金の総額は約500億円。その内200億円は下水道事業の関係で、時間はかかるが回収はできる。国からの補填が約200億円あり、市の借金は100億円くらいだが、貯金も120億円位ある。今後も行財政改革を進めていく。
建設経済常任委員会	○過去18年間で千曲橋緑地帯の河川敷公園が7回冠水。信濃川水系緊急治水対策プロジェクトの護岸工事で安全は担保できるか。	○護岸修復はもとより、河床掘削が大事になる。また台風19号時の流量を超えるようになると、安全とは言えない。遊水地については令和6年度完成をめざし、地権者に意向についてのアンケートを行った。
	○屋代地区の開発について、経済を活性化するために雇用を生む製造工場を誘致してほしい。	○今後も雇用を生む企業誘致を議会としても取り組んでいく。